

教育センターだより【9号】

令和3年1月26日 発行



518-0485

三重県名張市百合が丘西5番町25番地

事務室・教育よろず相談 1F

Tel 0595-64-8801 Fax 0595-64-8802

E-mail:kyouiku-ce@city.nabari.mie.jp

minakuru01@nabari-mie.ed.jp

ホームページ <http://www.nabari-mie.ed.jp/minakuru/>

適応指導教室(さくら教室) 2F

Tel 0595-63-7830 Fax 0595-648802

E-mail:sakura@nabari-mie.ed.jp

学校ボランティア室 1F

Tel 0595-64-8864 Fax 0595-64-8802

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、学校生活のみならず、社会生活においても様々な部分で変更を余儀なくされています。

教育センターにおきましても、子どもたちの学びをできるだけ止めないように様々な取組を行ってまいりました。しかし、1月14日に三重県から『緊急警戒宣言』が出され、さらに行事の見直しを迫られているところです。今後、研修会等においても変更があるかもしれません。その際はご理解ご協力をお願いします。

週末教育事業

わくわく科学実験

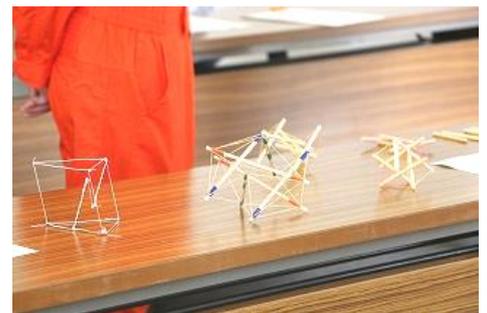
11月14日(土)、「わくわく科学実験」の講座を開催しました。今回は空気砲やコマ、テンセグリティ、トランシーバーを使って楽しく学びました。



煙の出口を円や四角にして実験してみました。閉じ込められた煙が遠くまで飛んでいくことに歓声が上がっていました。



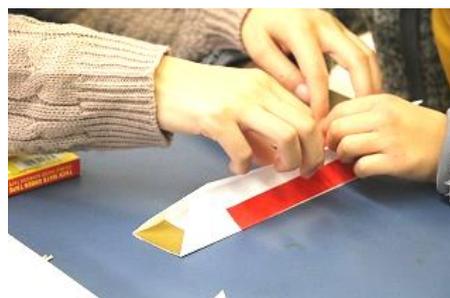
黒色しか使っていないのに、コマが回転することで違う色に見えてきました。あら不思議。



かたい材料と引っばる材料を使って、不安定に見えるけれど安定している立体「テンセグリティ」を作りました。

水引細工で正月の箸袋や門松をつくろう

12月5日(土)、小島敏孝さん、小島淳子さんを講師にお迎えして、「水引細工で正月の箸袋や門松をつくろう」の講座を実施しました。小さな手を駆使して結んだり、折ったりして親子で協力して素敵な作品が仕上がりました。



家族でつくる段ボールの秘密基地

12月19日(土)、森本雅史さんを講師に迎え「家族でつくる段ボールの秘密基地」を開催しました。参加した子どもたちは、教育センターで用意した色々な大きさの段ボールで、「どんな形の基地を作ろうかな。」「ここに窓をつけよう。」など、いろいろなアイデアを出し合い、個性あふれる秘密基地を作りました。でき上がった基地は壊れないよう家庭に持ち帰りました。



年賀状の版画をつくろう

12月25日(金)、長船侍夢さんを講師に迎え「年賀状の版画づくり」を開催しました。今年は食品販売でよく使われる発砲トレイを使って版をつくりました。鉛筆やへらで丁寧に発砲トレイを押し縮め、そこに絵の具を付けて年賀状に転写していきました。



な ば り 学

「オオサンショウウオ かるた」を作りました

名張市には、特別天然記念物に指定されているオオサンショウウオが生息していることは、「なばり学」で学習してみなさんもお存知のことと思います。教育センターでは、オオサンショウウオをもっと身近に感じてもらおうと、「日本オオサンショウウオの会」のホームページをもとに学校ボランティア室職員がカルタを作りました。

興味をもたれた方は、会のホームページをご覧ください。



お知らせ

1月23日(土)に予定しておりました週末教育事業「影絵教室」～たのしく影絵劇をつくろう～とチャレンジ教室につきましては、『緊急警戒宣言』を受けて中止・延期とさせていただきます。今後の講座につきましては、状況を考慮してご案内させていただきますので、ご了承ください。